

2022年5月12日

各位

会社名：株式会社 J B イレブン
代表者名：代表取締役社長 新美 司
(コード番号：3066 名証メイン市場)
問合せ先：執行役員 黒田 博司
電話番号：052-629-1100

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、2025年3月期を最終年度とする3か年の中期経営計画を策定しましたので、お知らせします。なお、当グループは、事業環境の変化に迅速に対応するため、一年毎に計画を見直し、ローリングしていくことを方針としています。

当社グループは、2021年12月の創業50周年の節目を迎えるにあたり、企業理念へ手を加え「おいしさと楽しさを創造し、笑顔あふれる社会づくりに貢献すると同時に、全社員・パートナーの物心両面の幸せを追求する」へと改訂し、将来へ向けた事業展開を進めています。

これは、おいしさと楽しさに関する事業分野において、顧客満足を通じて地域貢献を果たし、収益向上と納税正義により社会貢献を果たすこと、また、文字通り、働く社員・パートナー（パート・アルバイトのこと。）の物心両面の幸せを追求するというのが、当社グループ経営の根幹であるという考えを示したものです。

この基本方針に基づき、事業領域の拡大・各事業の強化を通じ、経営全般の収益性、成長性、安全性を高め、企業価値の拡大に向け全力を傾注していきます。

(1) 基本戦略

1. 経営理念を経営の中心に据え、全社一丸で「考え」「意思決定し」「実践する」組織力を構築する。
2. サステナビリティ（継続性・永続性）およびESG（環境・社会・企業統治）課題に則した経営判断を実践する。
3. DX（デジタルトランスフォーメーション）を躊躇することなく推進し、顧客体験・業務体質を転換する。
4. 「ニッポンの美味しさ・楽しさを提供する企業グループ」へと脱皮し、規模の拡大・利益体質の転換を図る。
5. ラーメン・中華事業のブランドポートフォリオ戦略を推進し、差別化と着実な投資によって、成長性を担保する。
6. 戦略的に人事労務レベルの底上げを図り、現在および将来の質量ともに組織の充実を図る。
7. 管理体系を一から再構築し、更なる成長を支える体制を準備する。

(2) 数値目標（連結）

	2022年3月期実績	2023年3月期予想	2024年3月期計画	2025年3月期計画
売上高	6,099百万円	7,823百万円	9,392百万円	11,234百万円
経常利益	▲128百万円	124百万円	279百万円	393百万円
経常利益率	▲2.1%	1.6%	3.0%	3.5%

*当社グループは、健全な成長と経営の安定性を確保するため、経営指標とその目標値として、①レストラン事業の直営店1店舗当たりの平均月商700万円、②連結売上高対経常利益率4.0%、③連結ネットDEレシオ1.0を採用しています。現況は、コロナ禍の影響により、これら目標値のうち①および②は、足下の実績と目標値との間に乖離が生じていますが、これら目標値を堅持し、その実現を目指しています。

なお、実際の業績は、当社グループを取り巻く諸環境の変化や、当社グループが目指す事業領域の拡大等々、様々な要因により、本数値目標と異なる結果となる可能性があります。

以 上